

## 「感染症と人間」

### 趣意書

新型コロナウイルス COVID-19 感染症の世界的流行から 1 年が過ぎようとしている。同じコロナウイルスが原因となる重症急性呼吸器症候群や中東呼吸器症候群に比べ COVID-19 による感染症は不顕性感染が少なくないことや感染力が強いことから、世界的にも爆発的な流行となっている。その結果、一部の国では医療崩壊を招いたり、高齢者の治療を厳しく制限するなどの苦肉のトリアージが行われている。また、日常生活にも大きな影響を与えており、人々の生活スタイルは大きく変わり、その結果経済活動が大きく阻害されつつある。

感染症の流行は人間が集団生活をし、交流が活発になるほど大きくなる。14 世紀に欧州を中心に流行したペストによる死亡者は 1 億人に及び、当時の世界人口の約 22% が失われたとされる。死亡者数の甚大さはカソリック教会に対する失望を招き、宗教改革の引き金になったとされる。また、第一次世界大戦中に流行したスペイン風邪による死亡者は世界で 5 千万人以上に及び、第一次世界大戦終結の一因になったとされる。

この様に、人間の歴史は感染症と密接に関係している。感染症の原因となる病原体の解明、病原体に対するワクチンを中心とする予防薬や病原体に対する治療薬の開発、生活制限などに起因する心理、社会的問題の指摘とその解決法、感染症による経済活動への影響と対応など、感染症とそれに起因する問題に対して様々な分野で研究や対策が続けられている。この様に感染症に関連した様々な面での活動に御尽力され優れた成果をあげた方や現在活動中の方からの御応募と御推薦を期待したい。